

<学校教育目標>

「自ら伸びる とともに伸びる」
子どもの育成



<めざす姿>

学校・保護者・地域が一体となっ
て、子供の学びを支える幸崎小コミ
ュニティ・スクール

三原市立幸崎小学校 学校だより 令和7年5月号 (5月9日発行)

学校チャレンジがんばっています！

子どもたちの望ましい行動をポジティブな方法（促す、教える、価値付ける）で増やす取組として、学校チャレンジを始めました。

具体的には、児童会本部が「お知らせ朝会」で4・5月のチャレンジ目標を説明します。今回の全校チャレンジは「目を見てあいさつをしよう」です。この目標をもとに、各学級で学級チャレンジを設定し、取り組めます。2カ月ごとの取組のため、途中で「中間発表朝会」を行い、成果を交流します。第1回目の中間発表は、各担任の先生に、それぞれの成果（がんばり）を報告してもらう予定です。そして、最後に、「最終結果発表朝会」で各学級の代表に2カ月の成果（がんばり）を報告してもらい、全校で共有します。この取組では、「競争」ではなく「協力」しながら、全校で子どもたちの素敵な姿を増やしていこうとしています。

幸崎小コミュニティ・スクール

子どもたちの学びを豊かにするために昨年度から始まった幸崎小コミュニティ・スクール。今年度も、地域のみなさまに、たくさんのご支援をいただいています。ありがとうございます！



朝の会 ～1年生への支援～

1年生が、学校生活を楽しく始められるように、地域の方が朝の会に歌遊びや読み聞かせをしてくださいました。子どもたちが、とても楽しそうでした。

一斉下校 ～見守り～

主任児童委員さん、民生児童委員さんが一斉下校に参加して下さり、子どもたちの見守りをしながら下校指導をしてくださいました。

楽しかった！なかよし遠足

朝方まで雨が降り、天候が心配されましたが、みんなの願いが通じたのか、天候も回復し、なかよし遠足に行くことができました。バンブージュイハイランドでは、児童会本部が中心となって、縦割り班でレクリエーションや班遊びを楽しみました。

